NOTICIAS DE S. PAULO

(1) No. 1.460 (Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil) 4a. Feira, 6 de Abril de 1938

聖市センブレア街十六番地
郵函二七六五
發行所 聖州新報社
發行人 香山六郎
購讀料 一年五〇錢
廣告料 一段七二錢

NOTICIAS DE SÃO PAULO
Caixa, 2165 – Fone, 2-5656
R. ASSEMBLÉA, 16
S. Paulo – Brasil

ビンソン海軍擴張案

上院秘密委員會へ上提

大して修正もなく今月中に通過か

軍縮の望み一層稀薄化

（ワシントン四日）加藤特派員發、既に下院を通過したビンソン海軍擴張案は四日上院海軍委員會秘密會に計られたが上院委員會では下院委員會で既に大方討議し盡くされた後なのでせいぜい二週間位で質議を打切り同案は恐らく今月中に大して修正もなく上院を通過するものと一般に豫想されてゐる、右海軍案の通過最近のエスカレーター條項の援用、更にハル國務長官より上院海軍委員長ウオルシュ宛ての書翰等から觀て米國は此の處軍縮問題には一切耳を藉さぬ方針を持してゐることが明瞭に察せられる、更に奇怪なのはハル長官の書翰に觀ても又リー作戰部長らの言說に觀ても米國が新たに五五三の比率をむし返して來たことで右は假令軍擴を正當化する爲の辯とは云へ日本の軍縮主張との開きを益々加へるのみで軍縮の望みを一層稀薄たらしめるものである、但し茲に注目すべきは米國の海軍擴張案が今後八九年にわたる長期の建艦計畫であるとこと（急げば五年と云はれる）不況對策の一部であることの二點で上下兩院の多數及び一般の支持を得てゐるのもその有力原因は國防强化といふよりも寧ろ右二点にある、從つて世界情勢の緩和、國內經濟狀態の變化によつては之を適當に改變する融通性は殘されてゐる、然し何れにしても日本の軍縮の呼びかけがこゝ暫らく徒勞に終る事明瞭で極東及び歐洲の事態が平靜化するを以て徐ろに働きかける外はないと觀られる

"米海軍現有勢力では

日獨伊の共同攻撃に堪へ得ず"

（ワシントン四日）上院海軍委員會は四日の秘密會議を以て總額十一億一千万弗に上るビンソン海軍擴張案の審議を開始したが劈頭、リー作戰部長はエスカレーター條項を援用して大主力艦建造に乘出すことゝなつた結果、主力艦建造總噸數の增加を要求する重要聲明を行つた、同會議終了後ウオルシュ委員長が新聞記者團に語るところによればリー作戰部長の証言內容は左の通りである

米國海軍としては今後共三万五千噸主力艦の建造を希望するが他國が大主力艦を建造する場合には米國もこれに對抗せねばならず、從つて四万五千噸級主力艦三隻を建造し得るやうビンソン案中の主力艦建造總噸數の增加を要求するものである、英米兩國が相互海軍根據地の共同使用につき何らか協定乃至諒解に達したといふ事實はないが米國海軍は世界の三ファッショ國家（日獨伊を指す）からの共同攻撃には堪へることが出來ない、現在日米海軍の勢力を比較するに次の比率が示す如く米國は二艦種において勝つてゐるのみで他の艦種では何れも日本に壓倒されてゐる有樣である、即ち▲主力艦米國三・八 日本二・八 英國五・〇（以下順）▲甲級巡洋艦五・〇 二・三▲航空母艦二・七 四・五▲驅逐艦三・〇 四・一▲潜水艦三・二 三・九

「英米蘇と日本の間に

"何事か"突發すれば……

それが抗日支那のはかない唯一の望」

ニッカーボッカーの事變觀

(2)

此の事實は支那第八十八師が遂に上海支那街閘北から退却を餘儀なくされたあの致命的な日に我々すべてが明瞭に觀取した處である、あの記憶すべき日の朝、余は三ケ月に亘つてベランダに出て望遠鏡で閘北を一渡り見渡し支那軍陣地の大地を搖がしてゐたあの爆音がぱつたり止んだので目が醒めたのだつた、今はもう耳慣れになつてゐた銃砲聲が止の建物に照準をつけた、日本軍は此三ケ月といふもの此建物を狙ひ

毎日砲火を

集中して投下され軍艦からもこゝに朝から晩まで砲彈が打ち込まれる樣な日が續いたものだつた何週間もの間、余は北停車場とその附近に打ち込まれる砲彈、投げ下される爆彈を數へたものだが一日平均百發前後に上つたものだ、支那軍は上海防備隊中でも精鋭を選んで閘北の守備、即ち北停車場の死守に當らせたのであつた、余が望遠鏡を此有名な建物に向けて見ると見よ！壞れかかつた建物上の無線電信柱の天邊には大日章旗が朝日にひら〳〵と勢よく飜つてゐるではないか、戰慄の惡寒がぞつと余の背筋を走つた、振りかへつて街の方を見渡して見ると家々の屋根といふ屋根には數百の支那人が群り合つて此敵國旗を見詰めてゐる、彼らが感じたあの戰慄を余も感ずる事が出來たのだ、余がボーイに使つて居た支那少年がベランダに出て來て尋ねた「旦那！閘北の守備隊は一日平均百發前後の砲火を數へ、これでケリもつ譯ですかね」と、余はさうだと頷いたのだつた、翌日、今度は日本兵に導かれて余は又も

北停車場に

行き閘北の守備隊の跡を視察したのであつた、それから二週間後には松井司令官の率ゆる日本軍の爲めザ北陷落でがつかりした支那軍は上海から遠く〳〵追ひ散らされてしまつた、それでも最後の一兵迄戰ふのだといふことだつたがそれから又も數週間絶たずに首都南京も陷落してしまつた、日本軍は破竹の勢ひで進み支那軍は到る處、ブルグ線は日本軍が前面に刹那に導かれて余は又も行き閘北の守備、即ち北停車場の死守に當らせたのであつた、余が望遠鏡を此有名な建物に向けて見ると見よ！壞れかかつた建物上の無線電信柱の天邊には大日章旗が朝日にひら〳〵と勢よく飜つてゐるではないか、戰慄の惡寒がぞつと余の背筋を走つた、振りかへつて街の方を見渡して見ると家々の屋根といふ屋根には數百の支那人が群り合つて此敵國旗を見詰めてゐる、彼らが感じたあの戰慄を余も感ずる事が出來たのだ、余がボーイに使つて居た支那少年がベランダに出て來て尋ねた「旦那！閘北を一渡り見渡し支那軍陣地の大地を搖がしてゐたあの爆音がぱつたり止んだので目が醒めたのだつた、今はもう耳慣れになつてゐた銃砲聲が止の建物に照準をつけた、日本軍は此三ケ月といふもの此建物を狙ひ

毎日砲火を

集中して投下され軍艦からもこゝに朝から晩まで砲彈が打ち込まれる樣な日が續いたものだつた何週間もの間、余は北停車場とその附近に打ち込まれる砲彈、投げ下される爆彈を數へたものだが一日平均百發前後に上つたものだ、支那軍は上海防備隊中でも精鋭を選んで閘北の守備、即ち北停車場の死守に當らせたのであつた、余が望遠鏡を此有名な建物に向けて見ると見よ！壞れかかつた建物上の無線電信柱の天邊には大日章旗が朝日にひら〳〵と勢よく飜つてゐるではないか、戰慄の惡寒がぞつと余の背筋を走つた、振りかへつて街の方を見渡して見ると家々の屋根といふ屋根には數百の支那人が群り合つて此敵國旗を見詰めてゐる、彼らが感じたあの戰慄を余も感ずる事が出來たのだ、余がボーイに使つて居た支那少年がベランダに出て來て尋ねた「旦那！閘北を一渡り見渡し支那軍陣地の大地を搖がしてゐたあの爆音がぱつたり止んだので目が

東京・伯林・羅馬樞軸

防共とは名のみ

實はデモクラシー覆滅同盟

（ベルリン二日UP）東京伯林・羅馬樞軸は所謂防共協定なのだが實際は歐米特に英國のデモクラシー陣營覆滅を慧圖する政治、經濟的同盟なることが次第に明白となつた、正式に又表向には右三國樞軸は生れて漸く三ケ月經つか經たぬかだが事實上は數ケ年前から成立してゐたと見らるべきである、以上の眞理なことは次に三國の最近數年間に行つた所を列擧すれば自ら明らかとならう、即ち日本は一九三一年滿洲占領と共に國際聯盟を脫退して斷然トップを切つたが一九三七年歐洲に於て西國內乱問題で英佛が獨伊と對立してゐるを好機として俄然再びを邪に對して名義は事變だが實際は戰爭と同樣の自由行動を開始し今日に及んでゐる、次にイタリヤは西洋デモクラシー諸國がナチスの動向に不安を感じつつある隙を狙つてエチオピヤを合併したのである、更に又獨伊は奉佛蘇諸國の共同が充分有効なるを得ない立場にあるを奇貨とし且つ西國政府軍に對する某々諸國の援助をい實に西國革命軍に對し軍兵武器を送つて聲援してゐる譯である、さてドイツであるが一番儲物したのは中でもドイツだ、といふのはヒットラーが政權獲得當時ドイツが一番多く儲けるべき物を持つてゐたからなのだ、兎に角ドイツはイタリヤがかの大戰嬉和條約に不滿なのを利し同條約を無視して再軍備を決行し、更に伯林・羅馬樞軸は所謂防共協定なのだが實際は歐米特に英國のデモクラシー陣營覆滅を慧圖する政治、經濟的同盟なることが次第に明白となつた、正式に又表向には右三國樞軸は生れて漸く三ケ月經つか經たぬかだが事實上は數ケ年前から成立してゐたと見らるべきである、以上の眞理なことは次に三國の最近數年間に行つた所を列擧すれば自ら明らかとならう、即ち日本は一九三一年滿洲占領と共に國際聯盟を脫退して斷然トップを切つたが一九三七年歐洲に於て西國內乱問題で英佛が獨伊と對立してゐるを好機として俄然再びを邪に對して名義は事變だが實際は戰爭と同樣の自由行動を開始し今日に及んでゐる、次にイタリヤは西洋デモクラシー諸國がナチスの動向に不安を感じつつある隙を狙つてエチオピヤを合併したのである、更に又獨伊は奉佛蘇諸國の共同が充分有効なるを得ない立場にあるを奇貨とし且つ西國政府軍に對する某々諸國の援助をい實に西國革命軍に對し軍兵武器を送つて聲援してゐる譯である、さてドイツであるが一番儲物したのは中でもドイツだ、といふのはヒットラーが政權獲得當時ドイツが一番多く儲けるべき物を持つてゐたからなのだ、兎に角ドイツはイタリヤがかの大戰嬉和條約に不滿なのを利し同條約を無視して再軍備を決行し、更に伯林・羅馬樞軸は所謂防共協定なのだが實際は歐米特に英國のデモクラシー諸國

聖州新報

昭和十三年四月六日

ソ聯の對支軍事援助
重光大使嚴重警告す
"結果に就いて責任負ふか"

（モスコー四日）駐蘇帝國大使重光葵氏は四日午后、ソビエット外務人民委員部にリトビノフ外務人民委員を訪問、ソビエットの對支軍事援助につき嚴重抗議したがAPモスコー支局の四日の報道によれば右抗議は左の諸事實に基いてゐると解される

一、去る一月二十六日、南京に於いてソビエット製飛行機が日本軍の爲に撃墜されたが死亡した二名の飛行士は何れも赤軍飛行士であつた

一、去る三月十四日、ソビエット製爆撃機が蕪湖東北方六十哩の地点で日本軍の爲に撃墜されたが其際パラシュートで降下したミハイル・ドムニンなる飛行士の談によればドムニン以下十四名のソビエット飛行士は昨年十月レーニングラードを飛行機で出發去る一月十六日、漢口に到着したものである

重光大使はリトビノフに以上の事實を指摘した後、かゝる軍事援助が今後も續けられるとすればソビエット政府は因つて來たる結果について責任を負はねばならぬ

旨、警告した、これに對しリトビノフ外務人民委員は各國の飛行家が支那軍の爲に戰つてゐると逃口上を張つたので重光大使はソビエット飛行士は軍事飛行家たると民間飛行家たるとを問はず義勇軍と見做すことは出來ない、蓋しソビエット聯邦に於ける軍事航空、民間航空は特に政府の督視下にあるからである

と追究したといはれる

中央執行監察院
全体會議近く開く
宋の財政部長就任愈々實現か

（香港五日）全國代表大會は國民黨の構成に黨成立以來の大變革を加へて閉會したが同會議によつて大綱方針のみの決定を見た二、三の懸案に對し具體的方法を決定する爲め近く中央執行監察院全體會議を開催することとなつた、而して同會議に於ては左の諸項の決定を觀る筈である

一、國民黨々稱改稱に伴ふ海内、海外、中央、各省、各級黨部改組の具體的方策即ち從來の區域制を改めて職業團體別選出法を採用

一、國民參政會の構成決定、候補者を各省別職業團體による選出、省主席の推薦の二方法により選出し此の候補者中より黨總裁の指令によつて決定する

一、豫て問題となつてゐる宋子文の財政部長就任を此の機會に實現する

上海爲替市場
一兩日來しつかり氣味

（上海五日）上海爲替相場がならずのみならず法幣價値の對英一志零片半、對米二ヶ五動搖により奥地より上海に流出して來るものとして期待されてゐる法幣の逃避が未だ豫想程には上つてゐない事なども上海金融市場の硬化を助けてゐるかくの如き金融市場は賣手より買手の方がやゝ優勢となつてゐる爲で其一因は上海における金融が最近可成逼迫狀態となつてゐる所にある、即ち中央銀行の爲替統制策變更後外貨割當により上海各銀行より市中銀行に引渡された法幣は一回分平均四十五万ポンドと見て三回で百三十五万ポンド即ち約二三百万元に達する此巨額の法幣が上海金融市場から引揚げられた譯でこれは當然上海に於ける金融の逼迫化を齎らし加ふるに過去二三週間にわたる法幣の動搖時に際して還物運動に通る資金の固定化も亦相當の巨額に上つたものといはねば

貨買の現象となつて爲替市場のしつかりを齎らしてゐるが支那事變後に實施された金融安全辨法による預金引出制限發するや比島ダバオ在住の同胞は直ちに據金して愛國機及び報國機を各一機づつ臨海兩省に献納したが同廟第二世も親達に負けず銀紙献納運動を

尚右の國際競技大會は夏冬兩

外國選手招いて
綜合國際競技大會
体協理事會で方針決定

（東京五日）四日、開かれた競技で夏季競技は水泳を除き陸上、蹴球、ホッケー、馬術、レスリング、拳闘、漕艇、カヌー、フェンシング、籠球等始んどオリンピックに關係ある全種目を網羅し開催期豫定は今秋、冬期競技はスキー、スケート、アイス・ホッケーのオリンピック

大勢日貨排斥に反對
ニュース・サービス社の質問に
全米五百餘の新聞編輯長回答

（ニューヨーク四日）サットン・ニュース・サービス社はシ、ニュース・サービス社の編輯長に宛て對日關係につき七項目から成る質問書を發したが之に對する回答を四日左の如く發表した、之によれば米國輿論界の大勢は日貨排斥に壓倒的に反對であることが判明した

第一問　貴下は汎ゆる種類の日本品ボイコットを可とされるや（否とするもの三八三、然り八一）

第二問　製品のみの對日ボイコットに贊成されるや（非とするもの三二三、然り一四一）

第三問　日本の絹、薄荷腦、樟腦等の如き米國品と競爭的立場にない原料品のボイコットに贊成されるや（非とするもの四〇三、然り五五）

第四問　貴下の都合では對日ボイコットが組成化されてゐるや（否とするもの四五二、然り四一）

第五問　米國はアジア問題に介入すべきであると思惟されるや（否とするもの三八三、然り七八）

第六問　日米親善を計る爲め相互に努力すべきであると思惟されるや（然り三八八、否とするもの七一）

第七問　日本は米國では未だ充分諒解されてゐないで而も非常な必要並に各種の問題を持つてゐると思考されるや（否とするもの二二〇、然り一五七）

中支鐵鑛資源開發
別に鑛山會社設立
中支振興會社愈々設立

（東京五日）中支那振興會社下に擬される北支製鐵會社が鐵はいよ〳〵近く設立の運びと鑛石の採掘並にこれが内地になつた、中支方面における鐵資源開發については同會社傘下に鑛山會社を設立することに關係當局の意見一致を見たので統制會社の設立次第具體化することになり、中支鑛鑛資源開發方針製鐵用原料炭が少いこと等を理由としては北支開發會社の統制及び内地への供給增加を目標とすることになる模樣である

維新政府成立
祝賀大會

（東京四日）神戸發、神武天皇祭の三日、神戸在住華僑人は中華民國維新政府の成立に際しては本月下旬頃と見られ其結果は防共戰線を一層强化するものと期待されてゐる

ポーランド領事
ハルビン着任

（ハルビン四日）新任駐ハルビン、ポーランド領事リチフスキーは三日午前七時着列車で着任した、數日後、重要任務を帶びて新京に赴くが、滿洲國承認問題に關し滿洲國政府と折衝懇談を遂げる模樣で承認實現は本月下旬頃と見られ其結果は防共戰線を一層强化するものと期待されてゐる

李軍と中央軍
事毎に衝突
逃亡者も續出

（蚌埠四日）最近懷遠の我部隊に投降して來た百三十師楊裕源中士（我が軍曹に相當）の陳述によると蔣介石直系の中央軍と李宗仁麾下の軍團々は目下ことごとに衝突し全く意志の疎通を缺き拾收つかぬ内紛を生じつゝあり、又戰意を失へる支那兵の逃亡するものの續出し一般幹部はこれが防止に大童となつてゐると謂はれる

中村部隊高平に入城

（石家莊五日）中村部隊は共産軍敗殘軍を掃蕩し三日午後山西省東南部の要衝高平に入城した

今秋獨逸から
訪日選手團來る
優秀選手撰りすぐつて

（ベルリン四日）一〇〇カイロ總會我代表隨員として出席した日本陸上競技聯盟前常務委員鈴木吉德氏は四日朝、ドイツ陸上競技聯盟會長ハルト氏を訪問、我陸聯が計畫中の今秋、東京に於ける日獨對抗競技開催問題につき懇談の結果、遂に其承諾を得ることに成功した、ドイツ・チームの訪日期日は十月中旬、選手數は約十名内外であるがいづれも優秀選手を選拔する筈でフオン・ハルト會長自身が監督として來朝することに決定した、尚訪日選手團は選手が少ない爲ドイツ側として日獨對抗競技會は中止して日獨國際競技會として擧行されたき旨を希望し鈴木氏又内諾を與へると共に直ちに我陸聯に對して問合せの手續きをとつた

先づ第一回分として大日本少年團聯盟を通じ陸軍省へ献納

「客觀的情勢熟し次第
速かに合流する」
臨時、維新兩政府諒解なる

（北京五日）臨時政府と維新政府との政權統合並に將來の情勢が熟したる場合は右原則に從つて速かに合流すべきものであること

一、然し乍ら現實の問題としては臨時政府成立日なほ浅く中支にまでその威令行はれ難き實情にあり、殊に中支の復興事業は絶大なる困難が予想されこれら難民、流民の救濟慰撫、産業經濟復興は現實の要求に即して發生した現地政權の手に於てなすを最適と認められること

一、仍つてこの難事業の推進達成は維新政府に於て全力を盡してこれに當るべく臨時政府は政治的物質的に與ふ限りの援助をなすものであること

一、前述の諸重要計畫は以上の諒解と原則とに從つて兩政府間に矛盾撞著なきやう緊密なる連絡の下に協調を計ること

一、殊に中央所管の事項と不可分のものは近き將來において臨時政府の照尺辨理に委ねるか或ひは統合されたる方針の下に處理すること、斯くて政策方針を統合統制して新中國政權の目的達成に邁進し客觀的情勢が合流を適當と認むる段階に到達した時機において兩政府は前記の一國一政府の原則に基き合併し强力なる統一中央政府として發展するものであること

台兒莊上空に
支那機出現
自軍陣地に爆彈投下

（濟南四日）四日午後三時頃台兒ヅ上空に現はれた敵飛行機は例の如く盲爆撃を行ひ爆彈數個を落下して倉皇として引揚げたが爆彈は却つて支那軍陣地に落下して爆發、敵に大損害を與へた

地方長官會議
四月中旬召集

（東京發）政府は三月廿八日の臨時閣議で長期戰に對處するため從來の國民精神總動員運動を更に擴大することを申合せたがこれが成案を俟ち四月中旬地方長官會議を召集しその實行徹底を計ることとなつた

中村部隊高平
に入城

（石家莊五日）中村部隊は共産軍敗殘軍を掃蕩し三日午後山西省東南部の要衝高平に入城した

▲米國務卿ハルさんが米英日の海軍力比率は五五三でなくちやと叫び出した。日本の帝細亞大陸政策が怖いんだそうな。恐日慢性症患者でモンロー主義痴呆症患者だ

▲日英、日米間に變な摩擦が現はれ出した。支那病さんの運命が悲觀され出して

▲米英間に何等軍事的コンビなしと米國は頼りと辯解されるがモンロー主義と同じく御都合主義と遙察する

▲北米の一紳商がサン、パウロ市に來て、北米の一市街見たやうだとサン、パウロ市を評して居る。伯紙は此評に感嘆して居る。伯人獨特のサンパウロ市街ですと言はせたい氣がする

▲棉の秋乾燥季だに降雨過多なり。セントラル線はコイズメーラの花が到る處に燃えて居る

陸海荒鷲群大活躍

（上海五日）海軍航空隊は四日、固始飛行場で敵機四機を爆破せる外、河南省駐馬店飛行場を空襲し地上九機中六機を爆破、更に廣東省黄沙驛附近及び浙江省麗水飛行場を空襲多大の損害を與へた

（北京五日）陸軍機は四日午后西安及びさんきょう飛行場を攻撃し西安飛行場では地上にあつた敵三機を破壊した

師團長會議

（東京五日）師團長會議は非常時刻下の五日召集されたが天皇陛下にはこの日各師團長らに拜ゝ仰せつけられ軍狀を御聽取、午午より御慰勞の思し召しにより御陪食仰せつけられ、天皇陛下には各師團長らに對し

在留華僑約二百名參列、阪神中華工學劉校長より

我在留華僑はここに一致協力新政府を支持し其發展を祈るとともに我々の名に於いて祝電を發するものである

との決議文を朗讀、來賓の祝辭あつて新政府並びに日本帝國万歳を三唱、正午、散會裡に散會した

傷兵保護院總裁

（東京二日）政府が事變後の善後處置として五月早々開設を期してゐる傷兵保護院の總裁については今回の支那事變に直接關係を有してゐる人物なり起用することが最適なりとの見地から最に上海方面軍司令官として赫々たる武勳を建て過般凱旋した松井石根大將が最有力視されてゐる

地方長官會議
四月中旬召集

（東京發）政府は三月廿八日の臨時閣議で長期戰に對處するため從來の國民精神總動員運動を更に擴大することを申合せたがこれが成案を俟ち四月中旬地方長官會議を召集しその實行徹底を計ることとなつた

中村部隊高平
に入城

（石家莊五日）中村部隊は共産軍敗殘軍を掃蕩し三日午後山西省東南部の要衝高平に入城した

陸海荒鷲群大活躍

（上海五日）海軍航空隊は四日、固始飛行場で敵機四機を爆破せる外、河南省駐馬店飛行場を空襲し地上九機中六機を爆破、更に廣東省黄沙驛附近及び浙江省麗水飛行場を空襲多大の損害を與へた

（北京五日）陸軍機は四日午后西安及びさんきょう飛行場を攻撃し西安飛行場では地上にあつた敵三機を破壊した

土地賣出し

場所　キンターナ―カンバンテ市より九キロ
サンターナ市より十二キロ
パ延長線にも是以上の土地は二ケ所ありません
是非一度お視察にお出下さい、昨年度賣却濟の隣接地です（五百域）

地主　フランシスコ・ア・シントラ
パ延長線サンターナ町

代理人　池田國雄

歌集

トルコ人馬より下りていささかの金催促す山散し時
カマラダもパシヤに行きし日曜日マモナの影に髪洗ひ居り
吾等の歌「移り來て」は斯うした短歌の一冊である。やがて第二篇が送り出されます
此殖民歌集品切れの際あはて心を起さぬ樣今の中にお求め下さい
定價　三ミル　送料一冊六百レース（書留）（郵券代用可）
NOTICIAS DE S.PAULO C.P. 2765 S.PAULO宛

ホテル　いせや
館主　吉安庄造
ノロエステ線　カフェランヂヤ驛

Casa Honda
日本品雑貨
本田商店
本田　授
グッチサーラ驛郵函一四七

日本品雑貨雜穀類仲買　スタンダード石　販賣　ガソリーナ
出森商店
出森金藏
ベンナボリス町
電話三四

鍼灸
マッサージ治療所
聖市コンセレーロ
フルタード街一三三番
盛山庄太郎

ソロカバナ線
大阪旅館
平野辨治
パラグワス驛
郵函九一

R. Wandrley No. 1
Tel. 5.2218
S. Paulo
設計監督請負　藤岡建築事務所
聖市ワンデルレイ街一番
地方よりの申込に應ず
出張所　マリリア昭英塾内　ブブルデンテ警察署前

妊娠調節○
正確無比
責任保証
パウルー市郵函一一五
水澤武美

高級刃物製作
宗貞
リンス市郵函二〇三
藤原宗貞

肺・ロクマク
聖市ノルテより二時間廿分
一ケ月舍料二五〇〇
結核療養所
療友舍
舍主竹田
ソロカバナ線アグードス市六番

内外食料品
内外雜貨商
萩原商店
ソロ線アグードス市
郵函十七番
電話四八

Academia de Bilhar
TACO DE OURO
R. B. Paranapiacaba, 1　Sobre-Loja　Tel. 2-6013
撞球場
日本人の方は皆當タッコ・デオウロへお出になります

院醫堂生司
ドクトル
太熊口川
パウルー市アントニオアルベス街七二六
電話三三七

畏し内親王宮殿下

戰線の兵士へ御慰問袋

學習院では昨年陸軍關係に第一回の慰問袋を全院學生幼兒が製作發送、更に今年始め海軍關係分の製作に引續き更に陸軍關係に去月十九日第三回の慰問袋二千個を製作、此の程現地へ發送されたが、かしこくも御在學中の照宮孝宮兩内親王殿下を始め奉り皇族御七宮樣は今回も一學生よりの御賚格にてそれ〳〵三個宛を御下賜遊ばされ、孝宮樣は片假名の御慰問文を鉛筆で御清書の上第一學年と御記しになり、照宮樣はペンでお書き遊ばされたと承る

恐懼な御慰問文を御したための上同封遊ばされ、手づからお作りになり御登き御言葉をこめさせられたもつたいない慰問袋はこれで三度戰地に向つて發送された譯であるが同院では長期戰に對應するため新學年に入つても期をみて製作發送する意向であるから今後も光榮の慰問袋は其の都度將兵に齊される譯で既に配付濟のものに對しては感激にあふれた兵士の感謝狀が多數舞ひ込み告示板に掲示されてゐる

續々安定の母國へ向ふ

リオ在住支那人

各地の支那人にも此の氣運！

同盟リらうと云ふ計畫か南米の一端オ・デに起つてゐる、ブラジルにはオ・ジャ支那人は殆んどないがリオ・デ・ジャネーロ、サンパウロには料理店、洗濯屋等を營む支那人の間に歸國熱が起りリオ・デ・ジャネーロ市では支那人はその

つて歸國の途に就き、他の支那人の間にも店を賣り拂つて歸國しようと云ふものが幾軒もあると云ふ、長らく生活の安定してゐた外國を捨てまでも日本を信賴して母國へ歸ることは高橋書記生の上乘なのに近來ない大滿悅の態であつたが引續き來る十日間の豫定を以てソロカバナ沿線一部及北パラナ方面に今度は高橋書記生、同伴で出發する事となつた、右旅程は左の如くである

四月十七日(日)午後七時サンパウロ發、汽車
十八日(月)午前五時五十二分アヴアレー着
同　午後一時　同地發、自動車
同　同　三時　モンソン植民地着
同　同　四時　同地發
同　同　五時同　クラー動
同　同　六時　セルゼール驛
同同六時四十分　同驛發　汽車
同同九時二十分　オーリニヨス驛着　車

二十日(水)午前九時　同地發
同　同　四時三十分　カンバラ着　自動車
二十一日(木)午前八時同地發
同　午後三時　野村農場着　自動車
二十一日(木)午後五時　トレスパラス移住地着
二十二日(金)午後五時　トレスパラス移住地發　自動車
同　同　六時三十分　ロンドリーナ着
廿三(日土)ロンドリーナ滯在
二十四日(日)　同　上
二十五日(月)午前九時同地發
二十六日(火)午前七時サンパウロ着

坂根總領事

ソロカバナ線一部

北パラナ方面視察

曩に福川嘱託帶同、ソロカバナ沿線一部及北パラナ方面視察の途に上つた坂根總領事はその結果の上乘なのに近來ない大滿悅の態であつたが引續き來る十七日より約十日間の豫定を以てソロカバナ沿線一部及北パラナ方面に今度は高橋書記生、同伴で出發する事となつた、右旅程は左の如くである

四月十七日(日)午後七時サンパウロ發、汽車
十八日(月)午前五時五十二分アヴアレー着　自動車
同地發、自動車
同　同　三時　モンソン植民地着
同　同　四時　同地發
同　同　五時同　クラー動
同　同　六時　セルゼール驛
同同六時四十分　同驛發　汽車
同同九時二十分　オーリニヨス驛着　車

日本信じるとしろ

私歸るあるナ

同地方の準備が充分整つてゐなかつたため遺憾乍ら此處半年位延期される模樣でその上日本國で國際植民地全部を含む一大組合組織に乘り出すのだといふ

地質が好いので販出の方法さへ講ずればまだ〳〵相當をふんで出發した

元氣老人

新京から東京へ

（東京五日）先程會津白河東京百里踏破した坂本老人の向を張つて六十一才の老人が國家非常時若いものに負けては居られないとて新京から東京へ自轉車で乘込んで來ると言ふ元氣の良いニュースが新京から傳へられて來た、即新京一番町の木田老人は六十一歳の老軀に還暦紀念祈願皇軍武運長久と大書した羽織を纏ひ昨四日關東軍に挨拶して新京を出發した御老人は大連に着いた

自轉車の旅

長崎へ渡り南九州の各神社に皇軍の武運長久の祈願を籠め東京に向ふと大元氣ペタルを踏んで出發した

遊戯中の小兒

エメボーイの慘劇

誤つて母を射つ

去る四月四日の正午聖市郊外エメボイに於て梅原政江（二十八才）は拳銃を持ち遊んでゐた息子にあやまつて射撃され瀕死の重傷を負つた

銃聲を聞きつけて家族のものや附近の人が馳けつけると朱に染まつてゐる政江の姿を發見し、狼狽して應急手當をなしコチャ産組醫療部に擔ぎ込み同所より鯉市サンタ・カーザに入院の手續を取つた

北京に強大な

商工會

（東京五日）北京から大阪商業課に次の樣な知らせが有つた、北京在住日本人商工會の擴充の爲現在の商工會を解散して新たに强大な商工會たらしむ可く關係者間で運動中であつたが、此の程各方面の切實なる要望に應じ急に具體

補助費を申請し

ダーネ植民地に活

海興經營南大河州ダーネ植民地は二分法に依り移民制限に伴ふ本店よりの經營資金不足の爲、一時その移管説など傳はつてゐたが在植十四家族の成績と土地の肥沃氣候良好の點などよりして容易に他への移譲もし兼ねた有樣で今回愈々母國政府に同地移民誘入の補助費を申請し積極的同植民地の經營に乘り出す模樣で同地の移民は主として聖州より相當經驗と資力ある者を入植せしめるものの如くである

小、女學校健康擁護者

學校看護婦令發令近し

第二國民体位向上に拍車

（東京五日）戰時下の新學期を迎へて文部省では優良健康兒よ輩出せよと全國の學校の生理施設を整備改正、戰後のデマが出來なかつた彼等の間に、爆撃なされ安全地帶となるや、今迄に關して對日た生活が得られないため歸國者で一數看護婦免狀を所持するものを更に全國各地方長官日本を背負ふべき第二國民の體位向上に拍車をかけることとなり其第一段階として先づ現在の小學校、女學校に於るやさしい生徒の健康擁護者である學校看護婦の存在を制度化し勅令による學校看護婦令を定め近く發令する運びとなつた、これが爲女學校卒業を收めるであらうと大いに期待されてゐる

青木さん

歸聖

去る二十七日北パラナ國際植民地産業組合組織の指導幹旋の爲同地に出張した勤業部青木技手は去る二日歸聖したが

移民非常時

最近支部事變の勃發以來我が皇軍の爲に社宛送附したが何しろ肝心要の生理施設が驚異的戰果を收め母國日本の新興産業の勃久藏、三宅勘一、越川睿司の支、北支へ北支への五氏の手になつたものである

より募集した宣傳文を日南本社宛送附したが何しろ肝心要の記錄を出した

北支にのまれる移民さんに

ブラ拓が伯國宣傳

五氏の手になる宣傳文送附

かな福音として傳へられ、北支の動靜に伴ふ種々な企業は母國農村を擧げて開闢以來の大和民族大移動を出現せんとしてゐるが、そのお陰でブラジル移民の應募者は案外少なく平生糸三郎氏を社長とする日南産業では早くも之が對策を講じ宣傳に乘り出すべく過日ブラ拓本社を通じて移住地の

母國ニュース

縮刷版

女子五種競技

日本新記錄

（東京四日）本日名古屋市運動場に於て行はれた愛知女子陸上競技會主催の競技會に於て中京高女の中島、吉野の兩嬢は女子五種競技にそれぞれ

全國中等學校選拔野球榮冠遂に中京商業へ

（東京三日）甲子園、今日は日曜、昨日に增して絶好の野球日和、着く電車着く電車は海嘯の樣な人波を球場に運んで行く、中等級とは思へない東邦の打撃、岐阜の守備、今日の準決勝の豫想と下馬群に十一時の開戰は早くも九時に十一時の開戰は早くも九時に黒な大人の拳大はアルプススタンドの頂上迄の山、全國中等選拔野球大會準決勝東邦商業對岐阜商業の一戰は午前十一時十分東邦の先攻で其の幕は切つて落された、東邦は得意の猛

蹴球試合トリーシャン軍全上海軍に敗北

（東京四日）蹴球王國英の最强チームと目されるトリーシャン日本へ遠征の途次昨朝マニラより上海に到着した、旅の疲を醫す間も無く本日午後三時より全上海軍と對戰に出場した、試合は一万數千の大

北京臨時政府日本警察制度を見學

（東京五日）北支臨時政府では世界に冠たる日本の警察制度を見學さすべく中堅幹部十名を選び五月中旬より一ケ月の予定で警視廳警官講習所に送り見學を命じる事と成つた

旅客往來

都ホテル

マリ、アサンパウロ　榮作津田
ソロカバナ　吉川正勇
カーロスペーレス　藤平
チエテ　名和英一
サントス市　久保茂
日本より　中村正建
サンジョゼ・ドス・カンポス　太田重正
イビチンガ　土佐岡德一
スザーノ　同ふさ子
モヂ・ダス・クルーゼス　井原晉松
カンポス・ジョルトン　伊藤康雄
ビリグキ　同マリリア
荒木熊市　大森三郎

末廣旅館

ブロミツソン　平田武雄
リンス　櫨藤菊太郎
トレスパーラス　中川熊三

常盤ホテル

サンジョゼ・ドス・カンポス　土屋讓
ブ・ブルデンテ　九鬼隆
レヂストロ　石田常次郎
松之下伸吉
廣田英郎
木村安田
ビリグキ　岡例
アラサツーバ　畑中仙次郎
バストス　小宮文雄夫妻
リンス　亀山文次郎
トレスパーラス　小野ドクター
同仁會　星野健藏
ライト　中尾政秋
マリリア　葛岡唯雄夫妻
普及會　河田英一
日本より　藤原忠澄

万平ホテル

マリリア　佐々木好美
サントアナスシオ海原　佐藤次郎
同　上園吉
ロンドリーナ　西岡恒雄
サンタ・クルス・ド・リオ・パルド　齊藤敏雄外二人
ドアルチーナ　柳原勘衛外二人
サン・カルロス　加藤光木
ボンペイヤ　堀田初吉郎
ア・マツシヤード　良水忠吾
サンジョアキン　山村廣一
イヅベラーバ　高橋藤次
サンカルロス　林一
リンス　田田市藏正
生野辰次郎
澤村盛男
上園恒雄
西岡
小野利助
藤田嘉市
東谷
杉山光雄
桑鶴義武
珍明
舟橋
佐野武雄
本田朝生
池田太造
三宅忠夫
影山德七
小川治辰

アテリエ千田

電話二一〇八六
寫眞●材料

移民收容所へ

今日移民丸

多數背の君の出迎へ受け

既報三百五十二名を乘せて去る二月廿一日神戸を出帆したもんてびでお丸は予定の如く昨朝マニラより上海に到着した、旅の疲を醫す間も無く本日午後三時より全上海軍と對戰に出場した、試合は一万數千の大

急募

紙折り　三名
（午前九時より午后三時迄婦人内職に適す）
社會部記者　二名
少年　二名
希望者は御來社下さい
聖州新報社

讓り店

バール並びにソルベッテリヤ
バウルー市目抜きの場所
目下盛業中なるも手不足なる爲
至急讓り度し
委細面談
バウルー市驛前
沖山旅館

場所變更

私事在マリリア日伯診療所へ出張する樣に廣告しましたが都合に依り同市の澤尾旅館の隣に場所を變更し四月七日頃より出張致します、右御報告します
聖市ドンベードロセグンド病院
竹下貞一

十三四歲の子守入用

聖報内　橋口

女中さん入用

拾七八歲以上四十四五歲迄の女中さん一名入用です若い方なら裁縫學校へ通はるゝ便利もあります
聖州新報社案附
香山宅

讓り度し

バール並びに菓子店住宅付絶好の場所にて顧客多し。一身上の都合有之至急讓り度し
ブラツサ・マレシヤール
デオドロ二九五

社告

ビリグキ　伊丹金藏
聖市郊外　田中與四郎
バストス　藤田實
ブロミツソン　有田豐次郎
パ延長線　山本準三郎
右出張員を巡回させて居ります何卒諸賢の御配慮を御願申上ます
聖州新報社

石材商

墓石、挽臼、記念碑、石像、石燈籠、其他美術彫刻、石材工事、出張工事の御用命にも應じます
内畠祥光
Caixa, 1850 S. Paulo
工場 R. Bettiandres 27
自宅 Av. de Saraceno 226 Tel 2-4808

DENTISTA

齒科診療
齒科一般及外科
自午前七時至午後四時
日本人諸彦を歡迎致します
パ延長線　サンターナ驛
ホテル双葉内
齒科醫　アントニオ・ビント
齒科院盛業中賣り度し。希望者は可成早申込み下さい
ANTONIO BAPTISTA PINTO

モザイク

リンスの佐藤一郎氏は百四十城の大ファゼンダを何と四百五十コントスで賣渡した、同氏は今後金利で暮すんだといふが出つ腹にシャルト煙突をふかせ乍ら金のない國へでも云つて見たいナーと會ふ人毎に語つてゐるといふ噂だがマサカネー

▲

科學日本の白眉、書間映畫の化し其の法規の草案も出來上つた、四月中には新政府の許可を取得の見込であるとの後できつと寶石が一個足

頭のいい泥棒が最近ベルギーで捕縛された、が彼氏の泥棒の手口は一寸頭のいい所をみせたので誰も知らなかつたと云ふ、彼は寶石店であれやこれやの品定めばかりしてつと何も買はずに出てしまふが奴だ

映寫機が一青年學徒の手によつて成つた快ニュースがある物理學研究所員清水武夫氏は多年研究、努力の結果、世界無比の白書映畫映寫機作成に成功して世界斯界の一流學者に驚異の眼を見張らせてゐる

▲

或る日その男が寶石を口に入れるのを店員が發見した、こ杜絶、その爲バナナ組合の總質業リーグの劈頭戰に惨敗した同仁會軍應援團長村山庶務主任、殘念さうに頭を掻き乍ら

▲

本年度柔劍道大會優勝メダルは例年の如く東京海興本社から贈られる事となつたが八月一日入港のりお丸便で來る筈

▲

大水を喰つてバナナの被害を蒙つたジユキヤ線では今度の雨で橋を落され、又もや交通に某君ダアー

▲

四月十七日は復活節、在伯邦人新教聯盟ではヴイラマリアナ村上氏宅で祝祭を催すとき

▲

「丁度その時意見の相違があり、ましてネ、僕が出てたらきつと勝つて居ましたヨ」
「一體どんな内輪柔めがあつたんですか？」
「いや内輪柔めじやありません、僕を投手にすれば出ると云つたんですヨ」

▽……△

てつきりその男が盜んだと目一日入港のりお丸便で來る筈

▲

安打を放つて二点を得たが發爲めにグランドは濕潤ではあつたが兩軍とも元氣一杯に奮戰し白熱的熱戰を展開し遂に全上海軍は世界最强チームトリーシャンを三對〇のスコアーで打破つた

全上海 0 0 3 0 0 0 0 0 0 トリーシャン

北京臨時政府日本警察制度を見學

（東京五日）北支臨時政府では世界に冠たる日本の警察制度を見學さすべく中堅幹部十名を選び五月中旬より一ケ月の予定で警視廳警官講習所に送り見學を命じる事と成つた

讓り度し

バール讓り度し
ビラマリアーナの最も繁華なる場所、設備整ひ、顧客多し、住宅（ポロシ有）付
支拂は好條件にて御相談に應す
ドミンゴデモラエス一九六

昭和十三年四月六日　第千百四十六號　聖州新報社

Noticias de S. Paulo
Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil
DARIO P. ALMEIDA
DIRECTOR
ROCRO KOWYAMA
PROPRIETARIO
Caixa Postal, 2765
Telephone 2-5655
Rua Assembléa No, 16
SÃO PAULO-BRASIL
ASSIGNATURAS
Anno - - - - - 50$000
Semestre - - - 27$000
Numero do dia $500
Exterior, anno- 100$000

文藝

イグアペ河峡谷の人種學的考察

故ヲカルド・クローネ氏より當時の伯國農務大臣カロルス・ボテーリヨ氏に呈出せる報告書

【十】

北島弘毅譯

此の旅行中カヌーが難所を通る毎上陸して歩きましたが、此處にもリベイラの河床に至る迄パルドやツルボ河で見た同型の墓地を見る事が出來ました

此處は疑ふ無く土人が墓地より取り出した骨を持ち來つて十時間の旅行の後にタッペヴワ河がリベイラの右岸に注ぐ地點で舟を捨て深夜の事故一夜の宿を乞ひました處、陰氣な老人が吾々を招き入れて呉れ會談する内に自分が眞實の土人の墓地の前に座つて居る事に氣がついたのであります、此處に二つの難題が出來た事であります、が、その一つは此の老人は何か自分の所有地内に在る寶物を掘りに來たと思ひ込んだ事と今一つは建築物が丁度墓地の上にある事であります

第一の方を解決するために老人に吾々の作業を見張るために、いい新聞を與へたのみならず發掘した物で金でも寶石でも何かの價値ある物と老人が認めた物は全部進呈すると云ふ約束を致しました

第二の方はピンガの極上と家の土間だけを掘ると云ふ事にして一時解消致しました、夜が明けるや否や鶏鳴は土間に出動したのでありますが、又もや此處に悶着が飛び出して參りました、と云ふのは此の家の老婆が頑固に反對し出したのであります、此の時私はもう人骨を發見し土龍の作業を細續する間、吾々が親愛なる此の災難の同行者ジョン・エステベス大佐はピンガの瓶を武器として此處を先途と外交を試み漸く條件附きの許可を得たのであります

土間の敷石の値々一掌尺地下最初腕を發見し肩に及び頭を見出しましたが、これは淺間しいまでに壓碎されて居りました、其の次に脊髓骨の背面を發見しましたがこの屍體は腹位を取り上の方を探つても何も存在せず首無しの屍體でありました

此處は疑ふ無く土人が墓地より取り出した骨を持ち來つて納骨所なのであります、が、葬つた納骨所を致しました

思ふに一つの部落が一つの骨を持つて長い旅行をして此處へ來るのでなくて幾多の屍體も古いのはバラバラになつて居るのも集めて持つて來て此處では大した儀禮もなく葬るためかう云ふ骨の配置の乱雑を來したのであります

此處には又焚火の痕跡が明瞭に認められますが、彼らは此處に一宿して次の日歸つて行つたのであります、その一つの火の痕跡を見る事が出來ませんでした、其の他蝸牛殼が多く見られますがBulimus Ganides（ブリムス・グランヂス）Oblongus（オブロングス）、Fragirior（フラヂリオル）、Iporanganus（イポランガヌス）等で彼ら運搬人の食事に成つたものと思はれますが亦種々の獵の獲物の骨も見受けられました、二日間苦しんで働き致して漸く二個の頭蓋骨を得ましたがこれとても散々損じて居りまして今日迄組立てる事が出來ずにあります

リベイラ地帶に於ける有史先民族の風習及び特異性を知る爲めには此の墳墓の精密人類學的調査が絶對必要でありました、此の地たるや大量にして重要なる材料を供給する事必然であります、其の目的の爲めには此の土地を買収する必要があります

此の事業に從ふ者はさらに竿頭歩を進めてタッペーヴアの墓地の民族の先住民に屬した物と思はるる骨壺につき研究を深むるの權利があると存じ

ます、バルド及タッペバ兩河地方より發見されました人骨の若干の圖が附録になつて居ります、鎌が此の種族が山業が男子の主要な職業で貧脈の種族と連絡があつたと云ふ事を示して居ります、と申すのは多數の鎌は燧石製であり、又鋭利であります、これは山々なのの手職の方も仲々巧妙な手腕を持つて居ります

此處にグワラニー族の寫眞を掲載致したいのは山々なのですが、これは又後日特別此の事項に就き申し出る時迄置く事に致します

本項を終るに先立ち二つの異なつた物に就き申し上げ度いを作つたのであります　第二小さい鎌右斧又は石晶下出來と存じますが其の最初の物は石斧及び杵は入ジュキア河のサンロレンソ谷で居りまして石斧及び杵は入念な細工と仕上げとを持つて居ります、土器としましては素朴な仕上げで裝飾の無い小鍋で其の耳が缺けて居るのを採取したのみであります、リベイラ流域の片隅には今日まだインデアンの痕跡を有して居りますが就中男女兩方の纏血の人々を見られるのであります、一九〇三年にイタリーが部落を訪問した機會にグワラニー族の後裔の一群に就き人類學的研究を致しました、此の貧弱な報告は一九〇四年聖伯地歴學協會の例會の一つで讀まれましたが印刷されませんでしたのでウキンナの人類學協會へ送り同會より發表されたのであります

"Dic Guarany Indianer des Aldeamentos do Rio Iarry in staate von São Paulo in Brasilian. Mittheilungen der Anthropologischen Gesellschaft in Wiin vol. XXXVI-103

私はイタリリの民族頭蓋骨學の材料を増加させる事に努力して居りますが、かくしてこれが虚歩して吾々の問に充分に興味を持たれる事を期待して居ります、しかし一面此の現在の人種學的調査も捨てる事が出來ません、と云ふのは彼らの間に先祖の風習に就き充分信を置く可き傳説があり且つ最後のグワラニー族の消滅する日も遠くないからであります

一八八五年の統計にはグワラニー族、浮浪インデアン及び附近のブラジル人がレモゼラードと呼ぶ混血兒など綜合して二百人餘居りましたが一九〇三年には十四家族九十人程になつて居るのを見ましたが、彼らこそその血の連累で此の部落の所有者と思はれますが目からグワラニーと謂稱して居ります

この部落を形成する瑠方の鐵は頗る形勝の地でイタチンとパラナピアカーバ山脈の間に座して居りますがこの山脈間に棲居する事に依つて長ツツが怪我して運ばれて來たみてくれ」同僚の看護婦テレーザがそう云つて美智子を呼の小さい末流が彼らの祖先同様の生活する事が出來たのでこゝではさう呼ばれてゐた、ありますが、今日もまだ狩獵と日本人のモツソと聞いてすぐ思が頭に來る美智子であつた

忘れようとして忘れ得ない忠の姿、然し怪我して居る人女らは又土産を作りますがこれが忠であらうとは想像もしなかつた、が、手術室へ入つて一目その怪我人を見た時……アッ！　忠！　忠！　こんな事が、でもそれは現實だつた、頭から顔いつぱい繃帶で殆んど目だけ見えなかつたが、まぎれもなくそれは忠であつた

連載小説

イミグランテス

移民

金杉あたる

(1)

「自殺か？」

美智子は腕時計の針を見守つてゐた

五時、もう十分で五時である今日も駄目かしら、いらく〳〵する氣持だけで、どうにもならない、時！　は進んで行く街時々停まつてしまう、おや反射の故か、忠の顔は書間よりも一層白く見える、そしてさも挙智子を拗ねる樣にきちんと天井に向けたまま目は閉じてゐた

あまりの靜けさに、時、の悲苦しさに耐へ得られず、美智子は忠の手をとつた、かさ〳〵して力ない指は、瓜が伸びてゐた、控室へ行つて鋏を持つて來たが「袋、爪を切るのぢやあない」よく母に言はれた事を思ひ出して、明日にしよう、然し明日迄……又してゐ忠の死が想はれるのであつた、でもいゝわ、大丈夫そう思ひ直して鋏をしまつた、こゝはこの病院の一等室だつた、美智子は二等室でもと居たい、と云ふ事を言ふ、わからない自殺ぢやない、自殺ぢやない悪はない譯ではなかつたが、程、自殺したのだ、と思へば忠ふ部屋で忠と離れて居る事はとても出來ない事だつた、それに幸い美智子はお金を持つてゐた、明日はM植民地の佐藤さんにも通知しなければならない、佐藤さんは美智子や忠等がF植民地に居た頃、隣りに住んで居た、そして美智子や忠にとつて最も深い恩人だつた、そんな事を思つてゐる中に段々と古い事、父の生きてゐた頃、母の生きてゐた頃の事が思ひ出されて、美智子はちつと涙をおさへてゐた、……それはもう七年もの前である、その七年間には次の樣な小さい歴史が流れてゐた

怪我人は手當を終つて病室へ運ばれた、可愛想な忠、と つぶど強く頭をやられたらしく意識は全くなく只息をしるだけである、看護婦は忠の枕時々停まつてしまう、おや反射の故か、忠の顔は書間よりも一層白く見える、そしてさも挙智子を拗ねる樣にきちんと天井に向けたまま目は閉じてゐた

あまりの靜けさに、時、の悲苦しさに耐へ得られず、美智子は忠の手をとつた、かさ〳〵して力ない指は、瓜が伸びてゐた、控室へ行つて鋏を持つて來たが「袋、爪を切るのぢやあない」よく母に言はれた事を思ひ出して、明日にしよう、然し明日迄……又してゐ忠の死が想はれるのであつた、でもいゝわ、大丈夫そう思ひ直して鋏をしまつた、こゝはこの病院の一等室だつた、美智子は二等室でもと居たい、と云ふ事を言ふ、わからない自殺ぢやない、自殺ぢやない悪はない譯ではなかつたが、程、自殺したのだ、と思へば忠ふ部屋で忠と離れて居る事はとても出來ない事だつた、それに幸い美智子はお金を持つてゐた、明日はM植民地の佐藤さんにも通知しなければならない、佐藤さんは美智子や忠等がF植民地に居た頃、隣りに住んで居た、そして美智子や忠にとつて最も深い恩人だつた、そんな事を思つてゐる中に段々と古い事、父の生きてゐた頃、母の生きてゐた頃の事が思ひ出されて、美智子はちつと涙をおさへてゐた、……それはもう七年もの前である、その七年間には次の樣な小さい歴史が流れてゐた

▲後記　長々と皆樣に御愛讀戴きましたこの貝塚の御話しも今回をもつて終りますが、譯者の御熱誠と讃者の御愛顧下すつたことを深く感謝いたします

本紙購讀料値上と抽籤大懸賞に就て

本紙が先來本紙々上に發表致しました

▼抽籤大懸賞　▼購讀料金値上　▼本格的四頁日刊發行

の積極的躍進企圖は吾が一万二千の愛讀者諸君へ意外の御好評と御理解とを得居ります。購讀新申込み者も續々とありますが中には此の不況の折柄購讀料金値上げは慮外とて購讀御中止の方も相當ございます。眞に世界經濟界不況の時節柄御中止の方は又万止むを得ぬ仕儀と推察致します、ですが年卅ミルの舊購讀料を五十ミルと致しましたその値上額は二十ミルでございますが此二十ミルを年十二ヶ月に割當てますと月に僅か一ミル六百レースそこ〳〵の増額でございます、吾が聖報多年愛讀の財的に御惠まれになる諸君にとつてそれは多大の御負擔ではない決してないと確心致すものでございます、何卒右御諒識の上今後とも愛讀者諸賢の購讀御繼續を願出でおく次第でございます

聖報は在伯日本人の新聞として脂勝くさい飯でなくカテテの上等米の飯でございます。在伯日本人諸君にとつて聖報は何時までも御讀みになつて御飽きにならぬ常に新鮮味をもつ新聞でございます

本格的四頁日刊に致しましては益々報道の速効と新鮮味を發揮致すことに社員一同努力致すことを誓つて居ります、昨年度より本社が率先して創めました購讀料前金御拂込みの御方に對し抽籤大懸賞券進呈の餘興は購讀者皆樣方より豫想外の家庭慰安の大成功であつたと稱讃の御辞をいただきました故今年も先來紙上に發表致しました如く抽籤大懸賞品を發表致すものでございます

本年度懸賞品は昨年度以上に御家庭の實質的御慰安品にと一層の良品を撰定致しました處何卒御家庭皆樣の御理解ある御讃助を切に懇願致しますでございます

本紙愛讀御繼續方に就ては何卒御家庭皆樣の御理解ある御讃助を切に懇願致します

懸賞抽籤券規定

購讀料一ケ年分金五十ミルを前金として御拂込み下さつた方に本地籤券を差上げます（但し是迄の購讀料未拂分は何卒此際御支拂ひを願ひます）

當籤の御方よりは監督局の規定により賞品價額の一割を税金として御支拂を願ひます

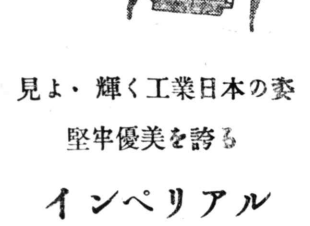
尚一等賞土地當籤の御方は土地登記料の御拂込み御承認を願ひます

聖州報新社

一等賞品　土地拾域　トレスバラス移住地豐沃地

二等賞品　カーザブランカ賣出の家具壹組（寢台、鏡台、箪笥）

三等賞品



妻日本工業の輝く見よ

誇る美優牢固を

インペリアルミシン

四等、五等賞品

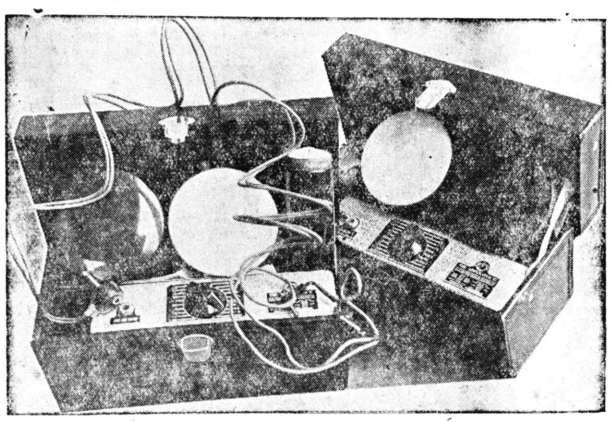
普道の革命に新機軸を劃して南米の天地に新販路を開拓する

國産品　マグナホニック蓄音機

六等、七等賞品

國産品　パラゴン蓄音機

八等、九等賞品



人體の稱讃萬人て高めを價的聲に驚異に散廛退病ふ喰巣に

イー治療器

十等賞　金原式治療機　臺
十一等賞　富士山印醤油（藤澤釀造所賣出）　臺
十二等賞　黒島醤油（黒島釀造所賣出）　樽
十三等賞　箪笥（カーザミカド賣出）　樽
十四等賞　箪笥　樽
十五等賞　箪笥　樽
十六等賞　箪笥　樽
十七等賞　台所道具（アルミ製鍋類廿一個）　組
十八等賞　台所道具　組
十九等賞　台所道具　組
二十等賞　台所道具　組
廿一等賞　枕時計　個
廿二等賞　枕時計　個
廿三等賞　枕時計　個
廿四等賞　枕時計　個
廿五等賞　枕時計　個
廿六等賞　枕時計　個
廿七等賞　手提鞄（女物）　個
廿八等賞　手提鞄　個
廿九等賞　手提鞄　個
三十等賞　手提鞄　個